

ポートフォリオ変革におけるコミュニケーションの役割

—マッキンゼー専門家と意見交換—

2023年12月1日

講師：マッキンゼー・アンド・カンパニー 戦略&コーポレートファイナンス研究グループ
アンディ・ウェスト シニアパートナー
加藤 千尋 パートナー
田口 弘一郎 パートナー

経済広報センターは12月1日、マッキンゼー・アンド・カンパニーのアンディ・ウェストシニアパートナーら2人を招き、「M&Aを伴うポートフォリオ変革におけるコミュニケーションの役割」と題するセミナーを開催した。企業の幹部ら77人が参加した。

地政学的要因などによる需給のシフト、新たな製品・サービスの拡大と従来型の縮小がさまざまな業界でみられるなかで、企業は、事業ポートフォリオの拡大・多角化だけでなく、ポートフォリオの入れ替えを伴う変革を迫られている。その際、企業価値を向上させていくため、ポートフォリオ変革について多くのステークホルダーと適切な対話を行うことがますます重要になっている。

同社の専門家は、形成逆転の可能性が高まる不確実性の高い時代において、戦略的なポートフォリオ変革が特に重要となっていると述べたうえで、経営陣による最適なポートフォリオ変革はもちろん、M&A、売却、撤退などについてのコミュニケーションも強化すべきと訴えた。

質疑応答において、企業内のM&A、IR、広報などの部門間連携のあり方を問われ、同社の専門家は、双方の企業が、綿密な部門間連携のもと、株主・市場関係者や従業員、顧客など各ステークホルダーに的確なタイミングで適切な情報を積極的に伝えていくことが肝要と述べた。

以上

一般財団法人

経済広報センター

国際広報部

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階

電話：03-6741-0031

<https://www.kkc.or.jp/>

<https://en.kkc.or.jp/>

※本稿の無断転載を禁じます。